

# 一般質問通告表

平成21年第6回沖縄県議会(定例会)

12月09日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	17分	玉城 義和(無所属)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 基地問題について</p> <p>(1) 普天間基地の移設について 知事は11月28日付朝日新聞のインタビューで次のように述べています。「私がみんなと一緒に総理と一緒に総理と一緒に「県外だ」と叫んだ瞬間、選択肢が一つになってしまふ。普天間の危険性を一日も早く除去しようとやってきたのに壁にぶつかって解決がいつになるかわからなくなるでしょう。県内移設の選択肢を持っていないと」。以下質問します。</p> <p>ア 県内移設の選択肢を持っていないと普天間の危険性の除去ができないと考える理由を明らかにされたし。</p> <p>イ 知事が県外移設を打ち出すときは、どのような条件が示されたときか。</p> <p>ウ また、県内移設の受け入れの条件は何か。</p> <p>エ 30日に公式の会談が行われるにもかかわらず、3日前の27日にわざわざ秘密裏に首相に会う理由は何か。また、27日、30日の会談の中身について説明されたし。</p> <p>オ 27日の会談の申し入れは知事の側か、首相側か。</p> <p>(2) 知事訪米について</p> <p>ア どのような要請を行ったか。また、成果はあったのか。</p> <p>イ 米国で「県内やむなし」と発言し、誤ったメッセージを送ることになったのではないか。</p> <p>ウ 松沢神奈川県知事の県内移設容認発言についてどのように思っているか。</p> <p>2 自殺予防の取り組みについて 県内自殺者が1月から10月で355人と前年同月比71人の増で事態は極めて深刻である。</p> <p>(1) 県の認識を伺う。</p> <p>(2) 県の担当職員の増加や市町村、諸機関などとの連携など対応の抜本的な見直しが必要である。政府の「100日プラン」を含め、県の施策を伺う。</p> <p>3 知事の公約について</p> <p>(1) 「経済力おきなわ」について</p> <p>ア 「完全失業率の全国平均を目指す」ことは達成されたか。</p> <p>イ 中心商店街の活性化はどのような状況にあるか。</p> <p>ウ 農林水産業で公約達成されたものは何かがあるか。</p> <p>エ 製造業の振興についてはどのような成果を上げたか。また泡盛等の酒税の軽減措置についてはどのような対応をしているか。</p> <p>(2) 「観光力おきなわ」について</p> <p>ア 観光客1000万人誘致への道筋をお示ください。</p> <p>イ 観光人材育成のための資格認定制度(観光マイスター制度)は実現したか。</p> <p>ウ 観光客1人当たりの消費額の増加については知事公約にないがどうしてか。</p> <p>(3) 「基盤力おきなわ」について</p> <p>ア 鉄道など軌道系交通システムについてどのような対応をとってきたか。「検討委員会」の設置は図られたか。</p> <p>イ 都市モノレールと高速自動車道の連携で北部 那覇1時間以内交通網の形成とあるがどうなっているか。</p> <p>ウ 電線類の全県地中化計画はどうなっているか。</p> <p>エ 沖縄振興特別措置法の延長を要請するか。そのときの特別措置の考え方はどのような</p>			

ものか。

(4) 「解決力おきなわ」に関連して

ア 普天間飛行場の危険性の除去について、3年以内(めど)という公約の実現はどうなっているのか。(3年以内の起算日は、第2回移設協平成18年12月25日。同18年12月18日本会議答弁)

イ 日米地位協定の見直し要求について、この3年間の動きを説明されたし。

ウ 見直し要求が前進しない理由はどのように考えているか。

エ 返還予定地の利用計画の策定はどうか。

# 一般質問通告表

平成21年第6回沖縄県議会(定例会)

12月09日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	17分	大城 一馬(社大・結)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 米軍普天間飛行場移設問題について</p> <p>(1) 新政権の発言がぶれ過ぎと考えるが、知事の認識を問う。</p> <p>(2) 鳩山総理と知事の会談の内容について伺う。</p> <p>(3) 閣僚の年内決着発言に対し知事はどう考えているか。</p> <p>(4) 知事の考え方は従来と変化はないか。</p> <p>(5) 日米閣僚級作業グループ(ワーキング・グループ)の議論が県民には見えない。沖縄での会議の開催と公聴会を求めるべきと考えるが、知事の見解を問う。</p> <p>(6) 橋下大阪府知事の発言について伺う。</p> <p>2 琉球・山川港交流400周年事業について</p> <p>(1) 知事の認識・評価を問う。</p> <p>(2) 指宿市山川の愛宕山に「琉球人望郷の碑」、福元墓地に「琉球人鎮魂墓碑」が建立された。県として感謝の意を込めて何らかの対応を講じるべきではないか。</p> <p>3 新沖縄県行政改革プラン(素案)について</p> <p>(1) 現行プランの成果と課題について伺う。</p> <p>(2) 新プランの重点項目について伺う。</p> <p>(3) 財源確保のための新税導入も検討しているとのことだが、内容を伺う。</p> <p>4 交番機能充実強化対策事業について</p> <p>(1) 警察官不在交番の実態について伺う。</p> <p>(2) 事業の効果について伺う。</p> <p>(3) 今後の事業拡大はあるか。</p> <p>5 中城湾港マリン・タウンプロジェクトについて</p> <p>(1) ホテル用地(7.9ヘクタール)、コンドミニアム用地(1.9ヘクタール)の土地利用計画について</p> <p>(2) 与那原マリーナ整備事業について</p> <p>6 教育行政について</p> <p>(1) 高校特別支援分教室について</p> <p>ア 久米島、中部農林高校、南風原高校の3高校にモデル学級を設置するというについて、その経緯を伺う。</p> <p>イ 現場の教職員との調整は十分になされているか。</p> <p>ウ 保護者間でも不安が広がっている、意見聴取はどうなっているか。</p> <p>7 LRT導入について</p> <p>(1) 国の地域公共交通活性化法案の施行により、県内にLRT導入実現の可能性が出てきたと思うが県の認識と取り組みへの決意を伺う。</p> <p>8 離島活性化事業について</p> <p>(1) 事業の内容について説明を求める。</p> <p>(2) 取組状況と成果について問う。</p> <p>9 我が会派の代表質問との関連について</p>			

# 一般質問通告表

平成21年第6回沖縄県議会(定例会)

12月09日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	17分	玉城 満(改革の会)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 普天間基地移設問題での迷走と言われる日本政府に対する知事の見解を伺う。</p> <p>(2) 自民党県連を初めとする一部与党議員が県外移設を提唱しているが、知事の見解を伺う。</p> <p>2 沖縄市東部海浜開発事業について</p> <p>(1) 泡瀬埋立事業について</p> <p>ア 10月15日の控訴審判決に対する知事の認識を伺う。</p> <p>イ 判決後の進捗状況を伺う。</p> <p>(2) 沖縄特別自由貿易地域について</p> <p>ア 海外・県外からの視察及び企業誘致の進捗状況を伺う。</p> <p>イ 制度見直しを検討及び進行しているかどうか伺う。</p> <p>(3) 港湾事業について</p> <p>ア 新港地区における定期航路を含めた物流の改善と見直しの進捗状況について伺う。</p> <p>イ 新港地区港湾組合の必要性が問われているが、県の見解を伺う。</p> <p>3 観光政策について</p> <p>(1) 台湾人観光客の現状について</p> <p>ア ここ10年の観光客数の増減について伺う。</p> <p>イ 沖縄観光コンベンションビューローの対台湾対策について伺う。</p> <p>ウ キャンペーンの内容及び予算について伺う。</p> <p>エ 上海・香港とのキャンペーンの内容及び予算の比較について伺う。</p> <p>オ 現在の沖縄台湾航路は中華航空1社だが、増便を含めた他社へのアプローチはする予定があるかどうか、県の見解を伺う。</p> <p>(2) 国際ターミナルについて</p> <p>ア 施設が十分に機能しているかどうか伺う。</p> <p>イ 改善する必要があると思われるが、インフラ整備も含めて改築する予定があるかどうか県の見解を伺う。</p> <p>4 アジアにおける流通について</p> <p>(1) 県産品の流通について伺う。</p> <p>(2) 物流の現状と課題について伺う。</p> <p>5 教育行政について</p> <p>(1) うるま市の集団暴行死事件についての教育長の見解を伺う。</p> <p>(2) 県立校の公用車の保険関係について伺う。</p> <p>(3) ボクシング競技について</p> <p>6 米軍基地関係について</p> <p>(1) Yナンバー車両の事故処理について</p> <p>7 私学について</p> <p>(1) 私学の増改築予算補助について伺う。</p> <p>8 我が会派の代表質問との関連について</p>			

# 一般質問通告表

平成21年第6回沖縄県議会(定例会)

12月09日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	17分	當間 盛夫(改革の会)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 沖縄懇話会で述べられた「普通の県になった」というのはどのような認識であったのか、今後の振興計画は必要ないということなのか伺う。</p> <p>(2) 普天間基地代替地の県内移設容認は辺野古だけか、他にも考えがあるのか。</p> <p>(3) 知事の権限で人選できる那覇空港ターミナル、沖縄モノレール、コンベンションビュローなどの外郭団体のトップは、人事、給与のあり方など多くの県民からも批判がある。改善すべきことが山積されているが状況と対応を伺う。</p> <p>(4) 民主党がうたう地域主権、沖縄の単独特例型道州制について知事の見解を伺う。</p> <p>(5) 東シナ海ガス田開発について、県は税収確保からも積極的に対応し進めるべきであるがその状況と対応について伺う。</p> <p>(6) JTAの会社状況と、株式比率引き上げの県の対応、県内企業の働きかけについて伺う。</p> <p>(7) 大学院大学の周辺整備状況とインターナショナルスクールの状況を伺う。</p> <p>(8) 糸満市不発弾爆発事故の被害者の状況と今後の対応策を伺う。</p> <p>(9) 遺骨収集の県の認識と状況、真嘉比地区での県の対応策を伺う。</p> <p>2 観光行政について</p> <p>(1) 観光政策の実績について</p> <p>ア 国際空港ターミナルの早期改善、入国検査の迅速化について</p> <p>イ 「観光部長」として知事は、観光客の減少をどのように責任を感じるか伺う。</p> <p>ウ 県内ホテルの稼働率、観光収益はどのような状況か伺う。</p> <p>(2) 台湾観光・経済交流の対応について</p> <p>ア 台湾観光客、経済交流に対する県補助予算の5年間の推移を伺う。</p> <p>イ 台湾海路の状況と対策を伺う。</p> <p>ウ 海外事務所の統括部署を三役直轄にすることや外交部の創設について伺う。</p> <p>エ サイクリングツアーに対応する本島での専用ロードの設置について</p> <p>オ 青少年交流など修学旅行の対応について伺う。</p> <p>3 電子自治体について</p> <p>(1) 電子自治体構築のこれまでの予算の総額、申請など県・市町村の状況、費用対効果をどのように考えるか。またこれからの促進・活用策を伺う。</p> <p>(2) 公共料金や公共交通でのカード決済、電子マネーの活用方法について伺う。</p> <p>4 我が会派の代表質問との関連について</p>			

# 一般質問通告表

平成21年第6回沖縄県議会(定例会)

12月09日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	17分	赤嶺 昇(改革の会)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 普天間基地の移設問題について知事の姿勢を伺う。</li><li>(2) 普天間基地の3年以内閉鎖状態の公約について伺う。</li><li>(3) 少子化対策について知事の見解を伺う。</li></ul> <p>2 福祉・教育・医療行政について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 認可外保育所への支援策について伺う。</li><li>(2) 学童保育への支援策について伺う。</li><li>(3) 認可保育所の支援策について伺う。</li><li>(4) 発達障害への取り組みを伺う。</li><li>(5) 美咲特別支援学校幼稚部の希望入学について伺う。</li><li>(6) 児童虐待の課題と対策を伺う。</li><li>(7) 県立病院の経営再建計画の進捗状況を伺う。</li></ul> <p>3 土木建築行政について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 県内土木建築業者との調停の進捗状況を伺う。</li><li>(2) 県内土木建築業者の経営状況を伺う。</li><li>(3) 土木建築業界に対する支援策を伺う。</li></ul> <p>4 暴走族対策の成果を伺う。</p> <p>5 我が会派の代表質問との関連について</p>			

# 一般質問通告表

平成21年第6回沖縄県議会(定例会)

12月09日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	17分	佐喜真 淳(自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 選挙公約、マニフェストについて</p> <p>(1) 選挙公約、マニフェストの定義は何か。</p> <p>(2) 選挙公約、マニフェストを遂行するに当たりだれが責任を持ってやらなければならないと考えるのか、知事の見解をお伺いいたします。</p> <p>(3) 鳩山総理は普天間飛行場問題等に対して選挙公約を守っていると思うか、知事の見解をお伺いいたします。</p> <p>2 基地問題について</p> <p>(1) 普天間飛行場移設問題に対して民主党連立政権発足後、方針も示さず今日まで経過したことは、危険性の放置ととらえているが知事の見解をお伺いいたします。</p> <p>(2) 鳩山総理は普天間飛行場移設問題に対して、日米間で新たに協議をする方針のようだが、協議の結果によっては日米合意に影響が出てこないのか、どのようなことが懸念すべき点なのか知事の見解をお伺いいたします。</p> <p>(3) 「3年をめどに普天間飛行場を閉鎖状態にする」知事の公約は政権が変わったことにより、どう影響すると考えているのか知事の見解をお伺いいたします。</p> <p>(4) 米軍普天間飛行場移設に関する作業チームを設置する方針のようだが、具体的な内容を知事は把握しているのか。</p> <p>(5) 返還跡地対策として今後想定される懸念事項とそれに対する県の取り組みを伺う。</p> <p>(6) 米海軍病院の進捗状況はどうか、また同病院と連携した事業を検討すべきと考えるが知事の見解と可能性についてお伺いいたします。</p> <p>3 観光行政について</p> <p>(1) 那覇空港国際物流拠点形成推進事業について</p> <p>ア 今年10月25日に供用開始した「沖縄貨物ハブ事業」の今後の取り組みと課題をどうとらえているのか。</p> <p>イ 沖縄県への経済的メリットをお伺いいたします。</p> <p>ウ 県は国内線貨物便の航空機燃料税2分の1、国際線の着陸料と航空援助施設利用料6分の1の引き下げなどを政府に要請したが、その見通しはどうか。</p> <p>(2) 県内初の大型旅客バースが9月に泊埠頭で供用開始した今後の展望と取り組み。</p> <p>(3) 来年開催される上海国際博覧会への県の取り組みと効果をお伺いいたします。</p> <p>(4) 県の海外出先機関等への県職員派遣基準、人数、目的、期間、これまでの成果について</p> <p>(5) 日本航空の経営危機に伴い本土～沖縄間の航空路線廃止、減便が懸念されるが、県はどのような対策をとっているのかお伺いいたします。</p> <p>(6) 高校生最大のスポーツイベント、インターハイ美ら島沖縄総体が来年7月28日に開催されるが、青春のメモリアルとして今後の観光客リピーターづくりとして出場校の記念碑、記念植樹等、メモリアル事業をすべきと考えるが県の見解をお伺いいたします。</p> <p>(7) さまざまな観光客のニーズにこたえ、観光資源づくりや県民の安全な釣り環境づくりのためにも釣り公園の設置を検討すべきと考えるが、県の見解をお伺いいたします。</p> <p>4 暴走族対策について</p> <p>(1) 年末年始暴走族対策をお伺いいたします。</p> <p>5 我が党の代表質問との関連について</p>			

# 一般質問通告表

平成21年第6回沖縄県議会(定例会)

12月09日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	17分	當山 眞市(公明県民会議)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事訪米の成果について</p> <p>(1) 日米地位協定の改定について、米側の反応はどうか。環境協定に前向きだと聞いているが、どこまで踏み込めるか。(基地にも適用されるか)</p> <p>(2) 普天間移設について、米側が辺野古移設への推進がベストだという知事のメッセージが伝えられたと言われているが、真意を伝えているか。</p> <p>(3) 前回の訪米に続いて今回も米企業の県内誘致にも奔走されたとのことだが、米側の進出の可能性はどうか。</p> <p>2 基地問題について</p> <p>(1) 普天間飛行場移設問題について 鳩山政権迷走の3カ月についてお伺いします。</p> <p>ア 北沢俊美防衛相が9月の来県の折から、新しい道を模索するのは難しいとする発言を県はどう受けとめているか。</p> <p>イ 前原誠司沖縄北方担当相の辺野古移設ではなく我々には対案があると、政権交代前発言していたが、現行計画やむなしと言われていることに対しどう受けとめているか。</p> <p>ウ 岡田克也外相のなぜ今の辺野古へのプランなのか納得できないと言いながら、県外は事実上考えられない、日米合意は公約違反ではない、少なくとも私の頭の中に、県外・国外移転について、具体的なものは無いという、今日まで検証を強調しながら、県内移設ありきに傾いていることをどう思うか。</p> <p>エ 3閣僚のさまざまな発言がある中で、鳩山総理は、県外・国外の考えを変えるつもりはない、最後は私が決めると言っているが、県外・国外の移設先の模索もなしに、さまざまな選択肢を検討するという姿勢をどのように受けとめているか。</p> <p>オ 嘉手納統合案については、岡田外相が県外は事実上考えられず、残された道は嘉手納しかないと言っているが、そもそも嘉手納統合案は、1998年にヘリ部隊と戦闘機の同時運用や滑走路確保の問題など、地域住民の反発を受け、日米両政府が断念した経緯があるのを再検討することをどう思うか。</p> <p>カ 現状では県外移設は困難視する県民も多くなっているが、新政権が沖縄ビジョンに反し、辺野古案を押しつけてきた場合、県は普天間の危険性の早期除去という従来の立場で追従するのか、それとも県民大会の民意に基づいて反対をしていられるのか伺う。</p> <p>(2) 読谷村における米軍人によるひき逃げ死亡事故について</p> <p>ア 物的状況証拠がそろっているのに、容疑者として取り調べる犯罪通知がおくれた理由は何か。</p> <p>イ 県警による米兵の事情聴取は何日間行われたか。またその裏づけ捜査は行われたか。</p> <p>ウ フロントガラスは木にぶつかったと証言しているが、現場にそのような木はあったか。</p> <p>エ 米兵の住宅から血痕が付着した衣服が押収されているが、現場で被害者から付着したと考えるのが普通だと思うがどうか。</p> <p>オ 被害者の発見された位置が不自然だと言われており犯人が移動したと考えられないか。</p> <p>カ 酒気運転であったことを認める供述で、違法な量の酒は入っていなかったとはどの程度か。違法でない量とはどういうことか。</p> <p>キ ひき逃げ事件は操縦者が事実を認識した場合に限られ、本人に認識がなければ救護義務違反に該当しないというが、これだけの状況・物的証拠があってもならないのか。</p> <p>ク 県警は証拠隠滅や逃走のおそれがないと言っているが、事故前日の酒気運転の立件や聞き取り捜査で、記憶が薄れる等の支障はないのか。</p>			



- ケ 県警の十分な事情聴取に応じない場合は、起訴前引き渡しを政府が求めるよう働きかけていられるか。
- コ 日米合同委員会で、日米政府が重大な関心を有するすべての犯罪で米側が起訴前の身柄引き渡しを好意的配慮で行うよう運用改善されているが、今回のケースは可能か。
- サ 県内で復帰後米兵によるひき逃げ事件は何件で、起訴前の身柄引き渡しは何件か。
- シ 米兵による公務中・公務外の被害者への補償は、どこが幾ら支払っているか。
- ス 県民が加害者とするアメリカ人のひき逃げ事件は何件で、その補償はどのように、幾ら支払われているか。
- セ 米兵によるひき逃げ事件に対しては、公務中・公務外を問わず、日本政府の責任で補償を行うべきだと思うがどうか。
- ソ 米軍車両への自動車賠償責任保険の義務化を徹底するよう取り決めが必要だと思うがどうか。

### 3 道路行政について

- (1) 西海岸道路の現時点での施工率と今後の事業計画を全線50キロメートル全域でお聞きします。
- (2) 沖縄ハシゴ道路ネットワーク建設促進について
  - ア 実現の可能性はどうか。
  - イ 31市町村、23団体で構成する期成会の活動状況はどうなっているか。
  - ウ 総合事務局、防衛局、県の連携はどうなっているか。

### 4 政府の行政刷新会議による事業仕分けについて

- (1) 事業仕分けで県の主要事業に与える影響はどうか。
- (2) 事業ごとに復活要求する部分を早急に対処する必要はないか。
- (3) 基地従業員給与見直しなど、思いやり予算として民主党マニフェストのとおり削減されたら、県民の生活に大打撃を与えることになるが、復活要請は早急に行うべきだと思うがどうか。

### 5 政治と金の問題について

- (1) 鳩山由紀夫総理大臣の政治資金偽装問題について
  - ア 政治資金収支報告書偽装記載で、元公設第一秘書が虚偽記載の罪で、在宅起訴の方向で東京地検が進めているが、罰則はどうなっているか。
  - イ 鳩山総理の資金管理団体への偽装献金問題で、2004年から2008年まで、毎年1500万円の資金が実母から提供されたと言われているが、献金の年間150万円の上限をはるかに超えており、疑惑が解明されたらどのような罰則が適用されるか。
  - ウ 2008年に売却した株の所得7200万円余を税務申告せず、発覚後間違いとして訂正したことについて、総理大臣の行為としてどう思うか。
- (2) 小沢一郎民主党幹事長の政治資金規正法違反問題について
  - ア 準大手西松建設との癒着で、違法献金問題で第一公設秘書が起訴されたことに対し、政治家への罰則はどうか。
  - イ 東北地方の大型公共工事で小沢事務所が天の声で受注業者を決めていたことなど、小沢氏側の談合業者への影響力があったことが、東京地裁で認定されているが、政治家本人への罰則はどうか。
  - ウ 第一公設秘書が政治資金規正法違反の罪で起訴された民主党の小沢一郎幹事長が、全国からの陳情・要請の窓口になることについて、工事受注と献金との疑いも持たれている幹事長が行うことは、社会通念上許されることではないと思うが、知事の所見を伺う。

### 6 我が会派の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

平成21年第6回沖縄県議会(定例会)

12月09日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
8	17分	新垣 良俊(自民党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 企画行政について</p> <p>(1) 海洋深層水の利活用について</p> <p>ア 平成12年度に海洋深層水研究所が開設されて約9年になりますが、初年度から平成20年度までの間に企業に対して払い下げされた深層水の年間払い下げ量と払い下げ収益額の推移について伺いたい。</p> <p>イ 活用分野として、水産分野、農業分野、工業分野、医療・健康分野とありますが、どの分野の需要が一番伸びていますか。また、伸びた原因を当局はどのように分析しているか御所見を伺いたい。</p> <p>ウ 久米島の海洋深層水の取水規模は日量1万3000トンで国内最大級と言われていますが、その取水能力からするとまだまだ余力があると思うが、フルに活用してさらにいろいろな分野に活用できると思いますが、もっと企業に対して積極的に深層水の活用を促し、県内の経済振興・発展を図る考えはないか伺いたい。</p> <p>(2) 海洋深層水取水施設の南部地区への建設について</p> <p>ア 県の有識者検討委員会は、県水産海洋研究センターを糸満市喜屋武地域に移転先として答申する方向となったそうですが、喜屋武地域が用地確保が容易である点と海洋深層水取水地域に最適な場所であることも大きな要因だと思うが、そのことについて当局の御見解を伺いたい。</p> <p>イ 水産海洋研究センター建設時に海洋深層水取水施設も同時に併設して建設することで質の高い研究につながると思うが、当局の御見解を伺いたい。</p> <p>ウ 近くには県の農業研究センターがあり、海洋深層水の低水温性を利用して農業分野にも活用することが期待できると思うが、御所見を伺いたい。</p> <p>エ 糸満市では、海洋深層水を活用した安定的なエネルギー供給システムを構築するための調査研究を実施したと聞いておりますが、地域でのこれらの取り組みについて県としてどのように考えているか伺いたい。</p> <p>2 農林水産行政について</p> <p>(1) 既存の土地改良区の再整備について</p> <p>ア 昭和56年に基盤整備完了の松尾原地区がことして28年、昭和57年に基盤整備完了の東風平地区が27年になります。両地区とも市街化区域に隣接していて土地利用、分家住宅の確保等から再整備を推進することが必要と思うが、当局の御見解を伺いたい。</p> <p>イ 10年以上経過した土地改良区の再整備については県が積極的に関与することが必要だと思うが、当局の御見解を伺いたい。</p> <p>ウ 市街化区域に隣接する、または市街化区域に近い農用地の農用地区域からの除外については、農振法第13条第2項の規定に基づく4つの要件をすべて満たす場合に限りできるとありましたが、土地改良事業を推進することからも市街化区域に隣接する農地の除外を検討することは重要だと思うが、御見解を伺いたい。</p> <p>(2) 離島の農業振興について</p> <p>ア 粟国村の農業生産基盤の整備は順調に進んでいると思うが、圃場整備の整備面積と整備率はどうなっているか。</p> <p>イ 農産物の生産性の向上・効率化・安定的な農業経営の確立を促進させるためにも農業用水の確保が必要であります。農業用水源施設はどうなっているか伺いたい。</p> <p>ウ 県内のカンショ拠点産地は読谷村、今帰仁村古宇利島、八重瀬町具志頭が認定されています。拠点産地に認定されている土壌は島尻マーヅであります。同じ島尻マーヅ土壌の粟国村もカンショ拠点産地として十分に対応できると思うが、当局の見解を伺いたい。</p>			

イ 久米島町での畑地かんがい施設など農業用水利施設の補修等は農家にとって負担となっているが、その対応策について伺いたい。

オ 南北大東の農地防風林の現状と計画がどうなっているか伺いたい。

(3) 農地法第6条(所有できない小作地)について

ア 農地法第6条第1項第1号に「その所有者の住所のある市町村の区域の外にある小作地」は所有できない小作地となっているが、近隣市町村で小作ができないということが伺いたい。

イ 高齢と担い手がいないということで他の市町村に住んでいる親戚、親しい知人・友人に小作をさせたい場合、小作人が住所を移動させないと小作ができないが、そのことが耕作放棄地の拡大につながっていると思うが、御見解を伺いたい。

3 土木建築行政について

(1) 県道整備について

ア 平成21年度に国道507号八重瀬道路の実施設設計が完了し、来年度から本格的に整備が進むものと期待しております。現在、クランク状になっている県道52号線を交差点改良で十字路にして、さらに新城幼稚園前まで拡張整備する計画だと聞いておりますが、新城十字路まで拡張整備はできないか伺いたい。

イ 東風平豊見城線については、現在、上田交差点から整備を進めていることは存じており、上田交差点から八重瀬町に向けて事業化を早急に進めることを望む者ものであります。事業化によって交通環境の改善、観光支援、産業振興等の整備効果が図られることはもちろん、那覇西部(小禄)地域への交通利便性の向上が図られると思うが、当局の見解を伺いたい。

ウ 県管理の国道507号津嘉山バイパスの中央分離帯植樹帯で雑木、雑草が繁茂しており、交通安全上も好ましい状態ではなく、また景観等からも見苦しく、維持管理を徹底すべきと思うが、県管理の国道の維持管理費についてはどうなっているか伺いたい。

4 観光商工行政について

(1) エコツーリズム推進法について

ア エコツーリズム推進法では、特定自然観光資源が多数の観光旅行者、その他の活動により著しく損なわれるおそれがあると認めるときは、その特定観光資源が所在する区域への立ち入りについて制限することができるがあるが、本県で特定自然観光資源が所在する区域はどこか。

イ 特定自然観光資源の指定はどこがやるのか。

ウ エコツーリズム推進法第10条第1項には「当該特定自然観光資源の所在する区域への立ち入りにつきあらかじめ当該市町村長の承認を受けるべき旨の制限をすることができる。」とあるが、当該市町村長との協議はどうなっているのか。

エ 「立ち入りを制限する区域」と「しない区域」があるが、「しない区域」に観光客が集中して観光資源が損なわれる可能性が高くなると思うがどうか。

オ 観光客の総量を制限することもあると思うが、立ち入り上限人数を市町村長と協議して決めるのか伺いたい。

5 我が党の代表質問との関連について